

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

新潟市立小新中学校（新潟県）【指定校】

<教育利用> ③ 各教科等の学びにおいて積極的に用いる段階（総合的な学習の時間）

- 3 学年の生徒が総合的な学習の時間でChatGPTを活用した。
- 防災や福祉に役立つロボットやアプリケーションについて、友達との話し合いや生成AIとの対話を通して発想を広げ、具体的な企画を考えることができる。これが本時のねらいである。
- 未来の新潟市で、大地震が発生した場合、発生する困りごとを生徒が考えをまとめた後、生成AIを用いて、発想を広げた。
- 様々な視点からアイデアが加わり、発想が広がる効果があった。

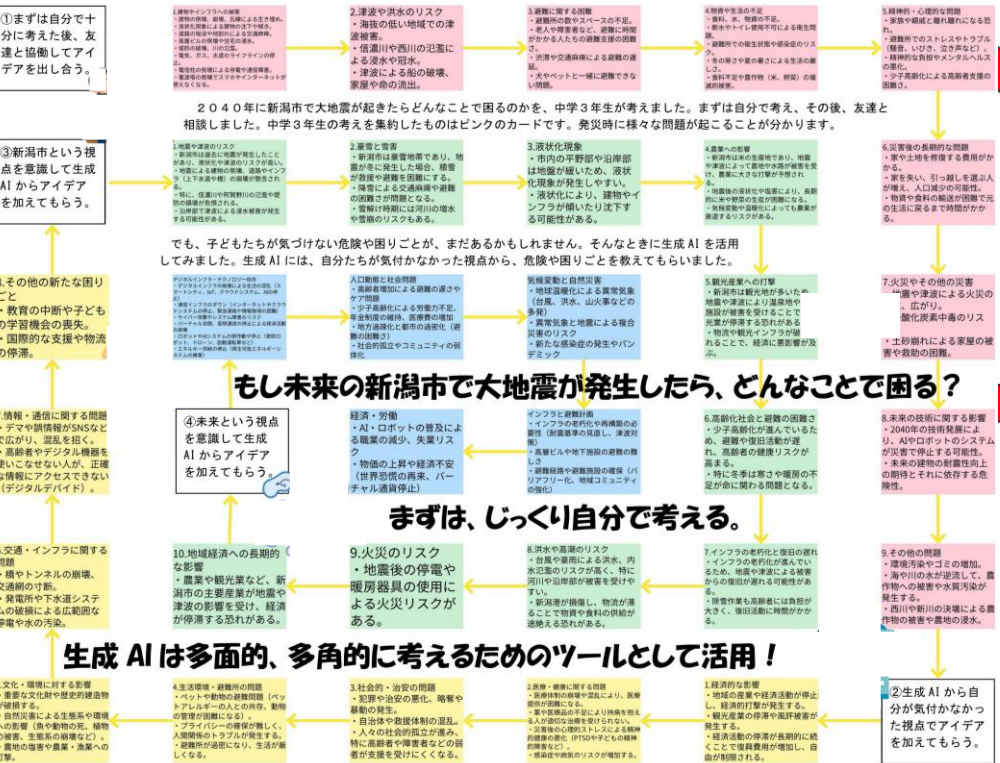
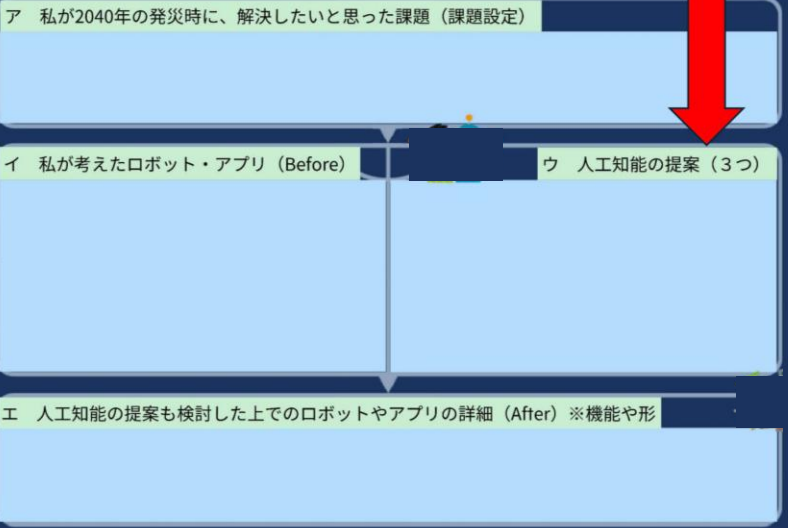
3 人工知能（ChatGPT）を活用しよう！

生成AIを活用して、自分の考えや発想を広げよう！ 生成AIと対話をするとき、下記のような視点を加えるとよいと思います。

- ① 自分の考えを伝え、**自分にはない視点や発想**を加えてもらう。
- ② 2040年の**未来だからこそ**実現可能な提案をしてもらう。
- ③ **新潟市だからこそ**、必要とされる提案をしてもらう。
- ④ ファンタジーではなく、真剣に完成を目指す**実現可能な提案**をしてもらう。
- ⑤ 一般の人でも**購入可能な価格帯**の商品を提案してもらう。

4 シンキングツールにまとめ、友達に聞いてもらう。

学習課題：どんな機能をもつロボットやアプリを開発すればよいか。【課題の設定】



生成AIは多面的、多角的に考えるためのツールとして活用！